

今だからこそ知っておくべき

# ジョブ型人事制度の仕組みと設計の実務

ジョブ型人事制度は、大手企業を中心に急速に導入が進んでいます。各社が導入した制度を分析すると、本格的なジョブ型から、年功賃金を職務や役割給に変更しただけのものまで多種多様に及んでいます。

これは、「解雇や賃金を大幅に下げることが難しい」「人事異動は会社主導」といった労働法制等や雇用慣行、各社の企業文化、経営戦略等の影響を受けるためです。

岸田政権は、構造的な賃上げを実現するため「ジョブ型雇用（日本型職務給制度）」を推進するとしており、今後様々な政策に反映されると思われます。

そこで、「ジョブ型雇用とはどのようなものなのか、メリット・デメリットは」「どうやって設計するのか」について人事担当の皆様と確認いたします。

申込締切	理解編：2023年08月16日（水） 設計編：2023年08月30日（水）	参加費	無料
申込方法	こちらのフォームよりご登録願います。 ①理解編 <a href="https://17auto.biz/tksr/registp/entryform31.htm">https://17auto.biz/tksr/registp/entryform31.htm</a> ②設計編 <a href="https://17auto.biz/tksr/registp/entryform32.htm">https://17auto.biz/tksr/registp/entryform32.htm</a>		
お問い合わせ先	多田国際社会保険労務士法人 担当：水谷・田中 TEL：03-5759-6340 メール：info@tk-sr.jp		

## セミナー内容

※日程により内容が異なります。ご注意ください。

### ①理解編（配信期間：2023年8月21日～9月1日）

ジョブ型雇用の特徴、導入方法、メリット・デメリット等について皆さんと共に確認いたします。

1. ジョブ型雇用とは何か？なぜ「ジョブ型雇用」が注目されるのか？
2. ジョブ型人事制度とはどのような制度なのか？
3. ジョブ型雇用導入のメリット・デメリットとは？
4. ジョブ型人事制度の導入時の検討すべき課題は？



### ②設計編（配信期間：2023年9月4日～9月15日）

ジョブ型雇用の設計において重要なポイントとなる「職務内容の特定とジョブサイズの測定」「賃金制度の設計」「採用、人事異動に制度」の3つを中心に解説いたします。

1. ジョブ型人事制度の全体像と設計プロセス
2. 職務内容の特定とジョブサイズの測定（職務調査、職務分析、職務評価）
3. 賃金制度の設計
4. 採用、異動等に関する制度の設計

### 講師 コンサルティング部 佐伯 克志

1992年金融系シンクタンク入社。厚生労働省等の中央官庁等の政策立案に携わるとともに、経営コンサルタントとして企業のコンプライアンス、人事制度設計等に関するコンサルティングに従事。

2010年頃から、学習院大学が開発した「GEM Pay Survey System（要素別点数法）」を使い、中堅企業を中心にジョブ型人事制度（職務役割給）の導入を支援。